

自己点検・評価表 (ISO 29990 対応版 Ver. 3.0)

実施日: 令和 5年 6月 30日

学校名: 情報科学専門学校

1. 学校の教育目標

(1) 高度な技術力の修得

卒業後、社会に貢献できる実践的な技術を最新のニーズに対応して習得させる

(2) 文章作成能力の育成

高度IT社会で重要となる明快で豊かな国語力を日々の授業を通して育成する

(3) 豊かな人間性の涵養

感動ある学生生活を通じて礼儀・感謝する気持ちを備えた豊かな人間性を涵養する

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

目標	方策
「楽しく」「ワクワクする」 対面・オンライン授業、学習環境の 実現	<ul style="list-style-type: none">外部連携の徹底（一人新規開拓 1 件等）学外への情報発信力の強化学園他校（YDA 等）との連携
組織力の強化	<ul style="list-style-type: none">新G Lの役割分担のみなおし学科 G の設置（目標値設定、戦略的なカリキュラム策定）職位の変更にともなう体系的な業務の徹底週次の担任 MTG 内で情報を共有、学科 MTG の実施メンバ間のコミュニケーションを増やすための施策実施

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット
1	2	学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程様式4 教育課程編成委員会議事録
1	3	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット 学校ホームページ
1	4	学校における職業教育の特色は明確になっているか	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4 3 ② 1	入学案内パンフレット 学校ホームページ

① 課題

- ・学校の教育理念は開学以来、明確に示されているが、必ずしも専門分野の特性が明確になっているわけではない。また、教育理念や目的、育成人材像が教職員に十分理解され浸透するには至っていない。
- ・保護者や学生に対して教育理念や目的、育成人材像と日々の教育活動を関連付けて説明することが十分に行えているとはいえない。
- ・各学科の教育目標や育成人材像は明確にされているものの、個別の授業科目への反映が十分に行き届いているとはいえない。

② 今後の改善方策

- ・学園の教育理念や目的、育成人材像について、教職員の理解を深めていく。
- ・次年度のカリキュラム改定の際に、学生が卒業する数年後を見据え、各学科の教育目標や育成人材像に対して各科目がどのような位置づけにあるかを明確にすることとする。

③ 特記事項

2 学校運営			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1			エビデンス(文書番号)	
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程の認定要件に沿った適切な運営がなされているか	4	③	2	1	職業実践専門課程の様式4
2	2	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1	組織図と会議体制
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	③	2	1	組織図と会議体制
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1	令和3年度業務計画キックオフ資料
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1	業務グループ別年度計画
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	4	③	2	1	人事・給与規定
2	7	専任教員は適正に配置されているか(専任教員や非常勤講師の適当たりの担当コマ数などの講義・実習負担は妥当であるか)	4	3	③	1	令和3年度 担当割・教室割
2	8	教職員と非常勤講師等との定期的な情報共有を図っているか	4	③	2	1	非常勤 g-mail アドレス一覧 非常勤講師出勤簿
2	9	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1	就業規則、問合せ窓口の 情報
2	10	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1	職業実践専門課程様式4 学校 SNS
2	11	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1	Groon,スタログ iポータル
2	12	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか	4	③	2	1	業務GL会議資料 業務GL会議議事録
2	13	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	4	③	2	1	学校関係者評価会議事録 担任会議議事録
2	14	利害関係者が不満を抱いている場合や、利害関係者と学校側とで意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	4	3	②	1	各クラス単位の Slack の 設置

① 課題

- ・学生数増加に伴う教員不足と教員各個の能力の差により担当コマ数の負担は差異が生じている。
- ・産学連携案件などで学外の関係者と意見の相違があった際に、担当者以外に相談するところがない。

② 今後の改善方策

- ・教員の研修や、講義内容の標準化を進め、教員個人の能力に頼らない質の共通化を図る。
- ・学園全体の産学連携センターを活用し、プロジェクトを管理するメンバーを加える。

③ 特記事項

3 教育活動			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程の様式 4
3	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか(iCD(i コンピテンシ ディクショナリ)と関連付けて到達目標を明確にできているか)	4 ③ 2 1	文科省プロジェクト成果物
3	3	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 ③ 2 1	年間学習フレーム学習ガイド
3	4	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会議事録
3	5	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 ③ 2 1	年間学習フレーム資格対策科目学習ガイド
3	6	講義および実習に関するシラバスは作成されているか(学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか)	4 ③ 2 1	学習ガイド
3	7	シラバス(作成されていればコマシラバス)には到達目標が記載されているか(Can-Do を意識した到達目標の明示)	4 ③ 2 1	学習ガイド 学習ガイド作成の手引き
3	8	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程の様式 3、様式 4
3	9	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)は事前に学生に配布され、授業で有効活用されているか	4 ③ 2 1	学習ガイド 授業アンケート結果
3	10	実技・実習が講義と連動するなど、効果的学習に配慮されているか	4 ③ 2 1	年間学習フレーム
3	11	カリキュラムに関し、定期的に外部者(IT 企業、情報系業界団体等)の評価や意見を取り入れているか	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会議事録
3	12	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則(情報セキュリティ、個人情報の管理・取扱い、著作権、SNS の利用等)が整備され、公表されているか	4 ③ 2 1	個人情報保護規則 情報モラル基礎
3	13	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程の様式 4、学習ガイド
3	14	カリキュラムの作成・見直し等に関し、外部関係者からの評価や意見を取り入れているか	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会議事録
3	15	閲覧権限の設定がなされ、個人情報保護への配慮がされているか	4 ③ 2 1	共有フォルダへのアクセス権設定
3	16	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 ③ 1	ホームページ(中途採用情報)

① 課題

- ・学生数増加に伴い常勤・非常勤ともに教員は不足している。特に実践 AI 科や新設する先端 IT システム科 e スポーツコースなど特定分野の能力に長けた教員の確保に難航している。

② 今後の改善方策・

- ・e スポーツでは、個人の教員ではなく法人に依頼して指導を受けている。AI などもオンライン授業などをやっている業者に問い合わせるなど、今までの中途採用とは別のチャンネル、契約内容でも要員確保を模索する。

③ 特記事項

4 学修成果			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(iCD のタスクと関連付けて明確にした到達目標やその目標達成のためのカリキュラムが妥当であるか)	4 ③ 2 1	スタログ、学習ガイド
4	2	目標とする資格試験への合格率はどうか	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット 職業実践専門課程の様式 4
4	3	卒業生の就職率はどの程度か	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット 職業実践専門課程の様式 4
4	4	退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程の様式 4
4	5	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	4 3 ② 1	就職先アンケート 卒業生交流会実施要項
4	6	評価目標ならびに想定される評価範囲を記述できているか	4 ③ 2 1	学習ガイド
4	7	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程の様式 4 人事考課の手引き
4	8	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	4 ③ 2 1	成績証明書 卒業証書
4	9	ニーズ調査結果に基づき目的(到達目標)を設定し、目的に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	4 ③ 2 1	令和 2 年度第 1 回経営 会議資料
4	10	学習サービス(教育・訓練)を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	4 ③ 2 1	各社教育連携協定書
4	11	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1	就職先アンケート実施レ ビュー

① 課題

- ・コロナ禍ではオンラインがベースであったため、就職活動やコンテストに参加など学生を動かすことが難しい面があった。

② 今後の改善方策

- ・コロナによる制約が解消されつつあり、対面での活動や対話の機会をより増やしていきたい。

③ 特記事項

5 学生支援			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1	就職準備講座学習ガイド 組織図
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き 学内カウンセラーについて
5	3	保護者と適切に連携しているか	4 ③ 2 1	保護者宛発送文書 保護者ガイダンス資料
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット (ITライセンス科)
5	5	卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1	卒業後の就職支援
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き 快適な学園生活のために
5	7	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1	学生募集要項 岩崎ともみ奨学財団募集要項
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 ③ 2 1	健康診断実施要領
5	9	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1	クラブ活動一覧 インターンシップ・コンテスト報告 会実施要領
5	10	学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1	学内カウンセラーについて 学生カルテ
5	11	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 ② 1	高専連携講座契約書

① 課題

- ・コロナが解消しつつあり、対面授業へシフトしてきているが、会社説明会などは引き続きオンラインで開催されており、対面・オンライン両面での設備の確保が必要。

② 今後の改善方策

- ・対面授業での教室やスペースを確保しつつ、オンライン説明会などで必要となるワークブースなど確保し予約システムなどの整備も進める。

③ 特記事項

6 教育環境			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか。またその大きさは学生数に見合ったものであるか)	4 ③ 2 1	令和3年度担当割・教室割
6	2	カリキュラム上必要となる実習に用いる器材及びソフトウェア等を使用できる実習環境が備わっているか。また必要な数のライセンスが準備されているか(詳しくは別表参照)	4 ③ 2 1	MS、シマンテックのサイトライセンス
6	3	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	4 ③ 2 1	備品管理台帳
6	4	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	4 ③ 2 1	令和3年度担当割・教室割
6	5	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4 ③ 2 1	避難訓練実施要領 防犯訓練実施要領
6	6	防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1	防災組織図
6	7	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1	インターンシップ・コンテスト報告 会実施要領

① 課題

- ・備品は定期的に点検・更新を行っており、卒業研究等での貸し出し対応等に柔軟に対応できている。しかしながら、担当者が管理しきれない状況も起きている。

② 今後の改善方策

- ・備品の用途別に管理担当者をわけ、柔軟に貸し出しに対応できる体制を整備する。

③ 特記事項

- ・学校法人岩崎学園総務部の指導のもと、防災体制を見直している
- ・毎年、不審者・暴漢の侵入を想定した防犯訓練を警察の指導の下で実施している。

7 学生の受入れ募集			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学願書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	4 ③ 2 1	学生募集要項
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	4 ③ 2 1	学生募集要項
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	4 ③ 2 1	学生募集要項
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	4 ③ 2 1	学生募集要項
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 ③ 2 1	入学案内パンフレット
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4 ③ 2 1	見学者からの問合せ記録
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き 個人情報保護規定
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	4 ③ 2 1	学生募集要項

① 課題

- ・オンラインでの学校説明などよりわかりやすい説明動画などが不足している。
- ・4年制学科に比べ2年制学科については魅力の発信が難しい面がある。

② 今後の改善方策

- ・学科ごとの説明動画を作成し、オンライン説明会での活用をすすめていく。
- ・広報資料などで2年制学科の授業内容や取り組みを積極的に伝えていく。

③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
8	1	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	4 ③ 2 1	授業アンケート
8	2	専任教員による相互評価など、適切な評価体制を有し、授業評価を行っているか	4 3 ② 1	授業改善面談表
8	3	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	4 ③ 2 1	備品管理台帳
8	4	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか	4 ③ 2 1	職務記述書 人事考課の手引き
8	5	教職員に対する専門分野(IT 分野及び関連分野)に応じた能力開発のための研修制度ないし機会はあるか。(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	4 ③ 2 1	職業実践専門課程 の様式 4
8	6	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4 3 ② 1	教職員一覧
8	7	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 ③ 2 1	個人情報保護規定
8	8	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 ③ 2 1	情報科学専門学校学則
8	9	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	4 3 ② 1	文書管理規定
8	10	自己点検・評価や内部監査の実施と問題点の改善に努めているか	4 ③ 2 1	自己点検評価表 内部監査報告書
8	11	監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	4 ③ 2 1	内部監査報告書
8	12	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	4 3 ② 1	内部監査報告書
8	13	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	4 3 ② 1	内部監査報告書
8	14	自己点検・評価結果を公開しているか	4 ③ 2 1	自己点検評価表

① 課題

- ・ ISMS などの内部監査を定期的に行っているが、管理場所や連絡経路などの情報の共有の徹底が不十分と思われる。

② 今後の改善方策

- ・ ISMS などの内部監査に関して、参照すべき情報の在りかを容易に見いだせるよう、ポータルサイトなどの情報提供の場を見直し、定期的に告知を行う。

③ 特記事項

9 財務			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	4 ③ 2 1	独立監査人の監査報告書 (令和2年度)
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	4 ③ 2 1	ホームページ
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 ③ 2 1	平成28～令和2年度決算書
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 ③ 2 1	平成28～令和2年度予算書

- ① 課題
・特になし
- ② 今後の改善方策
・特になし
- ③ 特記事項
・現状財務基盤は安定しており、継続的な学校運営に問題ない状況である

10 社会貢献・地域貢献			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 ③ 2 1	高校生セキュリティコンテスト実施要領 県高校教科研究会事例報告会会場
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 ③ 2 1	市内商店街ホームページ作成
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4 3 ② 1	専門実践教育訓練講座指定等通知書

- ① 課題
・コロナの影響で学外活動に制約があったが、解消しつつあるので外部との連携を進めていく。
- ② 今後の改善方策
・これまで培ってきた学外との連携先や、神奈川県との包括協定などを活用し、地域との連携活動をすすめていく。
- ③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)			優良…4、適切…3、 やや不適切…2、不適切… 1	エビデンス(文書番号)
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4 ③ 2 1	留学生学生募集要項
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4 ③ 2 1	留学生学生募集要項
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4 ③ 2 1	留学生学生募集要項
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4 ③ 2 1	留学生学生募集要項

① 課題

- ・近年、入学を希望する留学生がおらず、留学生の在籍数は0名となっている。
- ・意欲ある学生の留学を支援する「G-Leader 留学支援プログラム」を9名が利用。コロナの制約が解消されつつあり、今年度は留学を実現したい。

② 今後の改善方策

- ・コロナ前に実施していたセブ島留学の準備を進める。

③ 特記事項